

1 はじめに

私たちは、新潟県高等学校教職員組合荒川高校分会です。

皆さんを心から歓迎します。よろしく申し上げます。

新潟県高等学校教職員組合(略称「新高教」)は、新潟県立高校教職員などで組織され、加入率は約 30 パーセント、約 1,000 人の教職員が加入しています。教職員の権利・賃金・休暇をはじめとする労働条件の改善のみならず、子どもの教育に責任をもつ立場から、教育研究活動や、教育予算の拡充・教育条件の改善のために、さまざまな活動をしています。

荒川高校分会は、荒川高校の職場を代表する職員団体です。わたしたちは、荒川高校の職場環境の改善や、子どもたちの教育環境改善のために、学校を代表する校長との直接交渉や、新潟県の教育に責任をもつ県教育委員会に対して、組合本部を通じた意見反映を行っています。

わからないことや困ったことがありましたら、遠慮なくお近くの分会員に声をかけてください。2022 年度の分会員は次の 4 人です。よろしく申し上げます。

分会長	中村 智美	(社会 1 年次 教務)
会計担当	増子 一彦	(理科 4 年次 教務)
他分会員	村上 寛子	(英語 2 年次 進路指導)
	小泉 信也	(国語 非常勤講師)

2 勤務日・勤務時間

月曜日から金曜日の8:20から16:50までの7時間45分です。休憩時間は12:45から13:30の45分間です（5限は13:35開始です）。

※ 事務室に「休日出勤簿」が置いてあります。休日に出勤する場合、あらかじめ名前・時間・用件を記入しておきます。

3 職員朝会

朝の打ち合わせは、長期休業中を除く毎朝8:20から職員室で行っています。司会は教頭、ホワイトボードに連絡事項などを記入します。全体の連絡後、各年次（荒川高校はご存じのとおり、学年制ではなく、単位制定時制なので、学年ではなく「年次」です。後述します。）の打ち合わせを行っています。

4 年休・出張・特勤など

他校と同様に総務事務システムを利用します。当日年休を取得する場合は自分でホワイトボードのはじめの「年休」の場所に名前と時間を記入します。

（教頭は当日の年休はホワイトボードに名前を書くのと一緒に自分に声をかけてくれとお願いしています。制限をかけるつもりではないといっていますが、わりと休暇についてはいろいろと言ってくるケースがあるので、困ったことがあれば、分会員にお問い合わせください。）

5 研修など

長期休業中の研修などは、他校よりはとりやすくなっていると思います。出張で行けるもの、自己負担で行くものなどいろいろあります。ご不明な点

があれば、分会員までお問い合わせください。

6 荒川高校について

ご存じのことが多いと思いますが、荒川高校は単位制の通信制ですので、生徒の留年はありません。1年次～3年次までは全員が同じクラスで進みます。3年次終了後、卒業単位が足りず、荒川高校に残るようなら4年次生となります（今年度の4年次生は2人です）。4年次は年次団としては3年次と一緒に「3・4年次団」となります。

他の学校ではあまりないと思われるのは、自立探求、就労探求という科目名で自立活動（通級指導）を行っていることと、年4回の三者面談（履修面談）、年2回の授業をすべてカットして行う教育相談面談だと思います。

ご不明な点はお問い合わせください。

7 職員親睦会

荒川高校職員の親睦会は親和会といいます。

親和会費は月1,500円です。幹事は年度末に投票で2人を選びます。その他に行事（歓迎会・忘年会・卒業祝賀会・送別会）ごとの幹事が職員名簿の順に選出されます。入試の日には弁当を出しています。

8 荒川高校分会

分会費、支部費（所属している新発田・村上支部）は、繰越金が貯まっていることから、分会会計から支出し、個別には徴収していません。

教職員がより安心して働ける職場、子どもたちがより安全に楽しく学べる学校をめざして、2022年度も活動していきます。よろしくお願ひします。

荒川高校

スタートアップマニュアル

～ようこそ荒川高校へ～



2022年4月1日

新潟県高等学校教職員組合

荒川高校分会